



### 水道 GLP 認定証授与式

水道 GLP 認定委員会で認定が決定した下記の水質検査機関の認定証授与式を日本水道協会理事長室において行った。



1月20日

埼玉県水質管理センター  
(認定番号：JWWA-GLP0101)

### 第925回会誌編集委員会（1月24日）

本誌2月号、3月号の編集方針、投稿原稿の審査、新規原稿の取扱いについて審議した。

### 第71回中小規模水道問題協議会（1月27日）

はじめに、公正取引委員会の武田取引企画課課長補佐、消費者庁の星表示対策課課長補佐、東京国税局の稲垣消費税課連絡調整官による「政府における消費税転嫁対策について」の講演を行った。

次にメンバー都市及び事務局から提案された情報交換事項①地方公営企業会計制度改正に係る未処分利益剰余金の処分について、②

③送・配水管等水道施設の民有地布設について、④使用済み水道メーターの利活用方策について、⑤水道料金等の徴収・還付方法について、⑥開・閉栓手数料の課税区分について、⑦包括的委託について、それぞれ情報交換を行った。



#### 第84回水道 GLP 認定委員会（1月28日）

水道 GLP 認定について、岡山県広域水道企業団（申請番号：JWWA-GLP102）、（一財）茨城県薬剤師会検査センター（申請番号：JWWA-GLP103）、豊田市上下水道局（申請番号：JWWA-GLP104）が新規に審議され決定された。また、認定更新検査機関として神奈川県内広域水道企業団（認定番号：JWWA-GLP003、1月30日付）、横須賀市上下水道局（認定番号：JWWA-GLP004、2月28日付）、倉敷市水道局（認定番号：JWWA-GLP057、1月26日付）、青森市企業局水道部（認定番号：JWWA-GLP058、2月22日付）が、認定維持検査機関として岡山市水道局（認定番号：JWWA-GLP035）がそれぞれ審議され決定された。

#### 第23回給水システムにおける水量管理に関する調査専門委員会（1月29日）

正副委員長の互選に続き、水道メーターの適正使用流量の考え方、及び「水道メーターの選び方～実務者のための解説書～（平成22年3月）」の改正案についての検討を行った。

この解説書については、平成26年3月24日に開催される工務常設調査委員会に報告することとした。

また、経済産業省による「一般計量行政調査事業 水道メーターの耐久性に係る調査報告書」（平成23年度、24年度）について概要報告を行った。

その他、外部から講師を招いて、講演「スマートメーター 現状と今後の展望」を聴講した。

#### 第681回抄録委員会（2月4日）

本誌5月号に掲載する外国文献の抄録内容について審議した。

#### 第1回2018年国際水協会（IWA）世界会議・展示会開催準備委員会（2月7日）

2018年に東京で開催する、IWA 世界会議・展示会の開催準備に関する検討を行う準備委員会の第1回会合を開催した。

はじめに、委員長の互選を行い、花木東京大学大学院教授（IWA 日本国内委員会委員長、ウェブ会議形式で出席）を選任した。続いて、準備委員会の検討機関として幹事会を設置し、実務的な審議を行っていくことについて了承された。また、本年4月に IWA と締結する協定書の内容及び今後の活動スケジュールについて確認を行った。



### 第157回水道技術管理者協議会（2月13日）

はじめに、議題として①油検知器の設置、②ポンプ設備購入における仕様書の内容、③応急給水拠点の市民への広報、④管内カメラによる管内面調査、⑤工事請負事業者購入の配管材料の残材料対応について意見交換を行った。

次に、JWWA 規格の改正および廃止、平成26年度配水管工技能講習会の実施予定、ISO/TC224等上下水道関連国際標準化の動向などについて報告を行った。

